業務デザイナー機能説明書 外部データ接続情報設定編

目次

- 夕接続情報設定	3
ータ接続情報とは	.3
ー夕接続情報の検索	
ータ接続情報の作成	. 5
ータ接続情報の複写	6
ータ接続情報の変更	8
ータ接続情報の削除	9

外部データ接続情報 設定

本システム以外の外部データベースに接続するための情報を設定することができます。

外部データ接続情報とは

本システム以外の外部データベースのテーブルやビューのデータを本システムで利用するための情報です。ここで設定した情報は、以下の用途で使用されます。

- 利用表定義で外部データベースを定義する場合
- 帳票定義で外部データベースのデータを参照する場合
- データ抽出定義で外部データベースのデータを参照する場合

外部データ接続情報の検索

1. [データ管理] メニュータブの [外部データ接続情報設定] ボタンをクリックする

【外部データ接続情報一覧画面の検索条件エリア】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	接続先 ID	文字	20	接続先ID を部分一致で検索します。
2	接続先名	文字	60	接続先名を部分一致で検索します。
3	接続先 IP アドレス	IPアドレス	40	接続先IPアドレスを部分一致で検索します。
4	接続先ポート	数値	5	接続先ポートを完全一致で検索します。
5	接続先 DB 名	文字	60	接続先DB名を部分一致で検索します。
6	接続ユーザーID	文字	60	接続ユーザーIDを部分一致で検索します。

2. 入力後、[検索] ボタンをクリックする

【外部データ接続情報一覧画面】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	作成	クリックすると、外部データ接続情報設定画面が表示され、新たに外部データ接続情報を作成します。
2	複写	クリックすると、外部データ接続情報設定画面が表示され、選択した行の外部データ接続情報を複写します。
3	変更	クリックすると、外部データ接続情報設定画面が表示され、選択した行の外部データ接続情報を変更します。選択した行をダブルクリックした場合も同様です。
4	削除	クリックすると、選択した行の外部データ接続情報を削除します。

外部データ接続情報の作成

1. [作成] ボタンをクリックする



2. 入力を行い、[設定] ボタンをクリックする 【外部データ接続情報設定画面】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	接続先 ID	英数記号	20	接続先 ID を入力します。
2	接続先名	文字	60	接続先名を入力します。
3	データベース種別	-	-	以下のリストより選択します。 PostgreSQL [8.2 以降] Oracle [12c 以降] MySQL [5.6 以降] SQLServer [2008R2 以降] DB2 [9.5 以降]
4	接続先 IP アドレス	IPアドレス	40	接続先 IP アドレスを入力します。
5	接続先ポート	数值	5	接続先ポートを入力します。
6	接続先 DB 名	文字	60	接続先 DB 名を入力します。
7	接続ユーザーID	文字	60	接続ユーザーID を入力します。
8	接続パスワード	文字	100	接続パスワードを入力します。
9	テスト接続	_	-	入力した接続情報で、実際に接続できるか確認します。

外部データ接続情報の複写

1. 外部データ接続情報を選択し、[複写] ボタンをクリックする



2. 内容の変更を行い、[設定] ボタンをクリックする



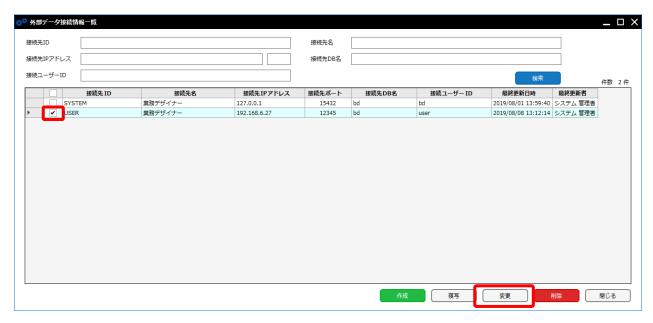
【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	注釈	[接続先 ID]、[接続先名] 以外を変更する場合に表示されます。
		[テスト接続] ボタンをクリックし、接続のテストを行ってください。

入力内容の説明については、[外部データ接続情報の作成]をご参照ください。

外部データ接続情報の変更

1. 外部データ接続情報を選択し、[変更] ボタンをクリックする



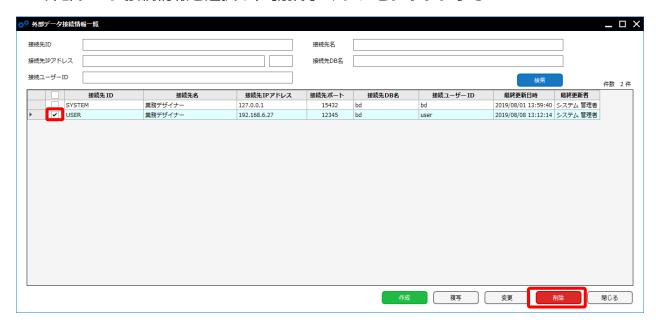
2. 内容の変更を行い、[設定] ボタンをクリックする



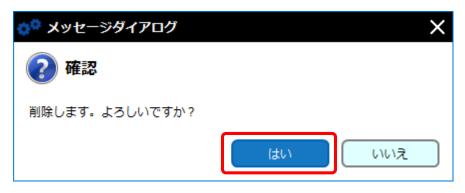
入力内容の説明については、[外部データ接続情報の作成]をご参照ください。

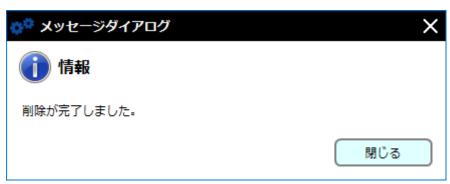
外部データ接続情報の削除

1. 外部データ接続情報を選択し、[削除] ボタンをクリックする



2. [はい] ボタンをクリックする





書 名:業務デザイナー 機能説明書(外部データ接続情報設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2021年12月20日

©2019 UnionThink CO.,LTD.